

第7次総合計画策定に向けた地区別ワークショップ（東山地区） 次第

テーマ「安全・安心なまちづくり～地域の防災・防犯～」

議 事	内 容
開場(13:00)	(先着順で各グループに分かれ、着席。氏名を自筆して、用意した名札に入れ、首にかけていただく)
1. 開会(13:30)	<ul style="list-style-type: none"> 開催趣旨
2. 配付資料説明(13:35)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ次第、会津若松市・地区別の概況についての解説
3. 課題の抽出&自己紹介 (13:50)	<p>作業各自10分、発表3分×6人</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者は、「地域の防災・防犯」の視点から、わがまち(東山地区)における課題を付箋(ポストイット)に記入 →できるだけ具体的に書く。1枚の付箋に1つの事柄を書くようにし、何枚書いてもよい 自己紹介しながら付箋を貼付(前の人付箋を踏まえ、分類しながら貼付)
4. キーワードの設定(14:20)	<ul style="list-style-type: none"> グループ内で書記を決定 分類された付箋を見ながら、キーワードを設定し(できるだけ具体的に)、書記は大きな付箋に記入 →新しい模造紙(横)左1/3にキーワードの付箋を貼付 <p>(キーワードの例: 日常生活における小中学生の見守り、災害発生時における高齢者の避難 等)</p>
5. キーワード(課題)に対する取 組みの検討(14:30)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者は、キーワード(課題)を踏まえて、具体的にどのような取り組みを行えば課題が解決するか、話し合いを行う 取り組みについては、「①具体的な取組体制の構築」と「②具体的な方策」の2つについて話し合う 書記は、話し合った結果、①と②の具体策について、大きな付箋に記入 →①についての付箋は模造紙(横)の真ん中1/3に、②についての付箋は模造紙(横)の右1/3に貼付 <p>※ 余裕があれば、①と②に関し、今後10年間(H29～H38年度)のスケジュールを想定する</p>
6. 各グループの発表(15:00)	<p>発表5～6分×2グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表者を決定 グループ内で出てきた課題、課題に対する具体的な取組体制、具体的な方策について発表
7. 事例発表(15:15)	<ul style="list-style-type: none"> 慶山地区の取組について
8. 全体講評(15:20)	
9. 終了(~15:30)	